

第1回大垣市教育振興基本方針評価委員会 会議録

日 時：平成25年7月16日（火）10時～11時30分

場 所：大垣市役所本庁舎2階 第1会議室

出席者

[委員]

役 職 名	氏 名	備 考
社会教育委員の会代表	平 野 順 一	委員長
岐阜大学教職課程支援室特任教授	松 岡 博	副委員長
大垣市小中学校長会代表	小 藪 範 雄	
大垣市青少年育成推進会副会長	渡 邊 利 春	
大垣市体育連盟生涯スポーツ振興委員会委員長	高 橋 美和子	
大垣市文化連盟代表	田 中 良 幸	
大垣市図書館協議会会長	矢 橋 和 江	
市民公募	原 美智子	

[事務局]

役 職 名	氏 名
大垣市教育長	山 本 譲
大垣市教育委員会事務局長	坂 喜美和
大垣市教育委員会庶務課長	守 屋 明 彦
大垣市教育委員会学校教育課長	佐 野 篤
大垣市教育委員会社会教育スポーツ課長	田 中 伸 司
大垣市教育委員会文化振興課長	平 野 孝 義
大垣市教育委員会文化振興課文化財専門官	中 井 正 幸
大垣市教育委員会図書館長	川 元 信 行
大垣市教育委員会教育総合研究所長	高 木 勝 史
大垣市教育委員会南部・北部学校給食センター所長	加 藤 幹 雄
大垣市かがやきライフ推進部市民活動推進課長	田 中 裕
大垣市かがやきライフ推進部まちづくり推進課長	小 林 邦 弘
大垣市教育委員会庶務課主幹	林 昭 義
大垣市教育委員会庶務課主査	近 藤 哲 也

傍 聴 者： 1名

議 事 録

庶務課長	皆様、こんにちは。 大変お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。 定刻となりましたので、只今から大垣市教育振興基本方針評価委員会を始めさせていただきます。
------	--

	進行を務めさせていただきます、庶務課長の守屋でございます。よろしくお願いいたします。 それでは、初めに山本議教育長がご挨拶申し上げます。
教育長	おはようございます。皆様方には、お忙しい中、教育振興基本方針評価委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。教育委員会は、法律に基づいて事務の管理及び執行について点検、評価を行い、議会に報告するとともに市民のみなさまに公表することになっております。その際、有識者の知見を活用することとなっており、皆様方をお願いする次第でございます。委員の皆様には、基本方針の策定から関わっていただいている方と、今年度からお願いしている方がいらっしゃると思いますが、それぞれの立場から忌憚のないご意見をいただければと思っております。とりわけ、市民の方々に、わかりやすい点検、評価であることが大切であると考えていますので、その観点から厳しいご指摘をいただければと思っております。この3日間のご意見については、報告書にまとめるとともに、今後の教育行政に活用してまいりたいと考えております。よろしくお願いいたします。
庶務課長	ありがとうございました。 本委員会は、本年度より2年の任期で新たに委嘱をさせていただきました。学校教育分野で小藪委員に、青少年の分野で渡邊委員に、市民公募で原委員に替わっておりますので、ご報告させていただきます。 (小藪委員、渡邊委員、原委員あいさつ)
庶務課長	次に、事務局職員を紹介させていただきます。 (山本教育長から順に紹介) それでは、「大垣市教育振興基本方針策定委員会設置要綱」第5条の規定に基づき、委員長、副委員長の選出をお願いしたいと存じます。 要綱では委員の互選となっておりますが、いかがいたしましょうか。
田中委員	事務局に一任します。
庶務課長	事務局案を申し上げます。推進委員会と同様に、委員長には、「平野委員」に、副委員長には「松岡 委員」をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。 【 異議なし 】 ありがとうございます。 それでは、委員長には平野委員、副委員長には松岡委員に、ご就任いた

	だきたいと存じます。平野委員長様、一言ごあいさつをお願いします。
委員長	さまざまな分野の専門家がいらっしゃるので、いろんな方面からの目で大垣市の教育についての意見交換をお願いします。
庶務課長	松岡副委員長さま一言お願いします。
副委員長	大垣市の教育について、私自身も改めて勉強しています。よろしくお願いします。
庶務課長	平野委員長には、設置要綱第5条第3項の規定により、会議の議長を務めていただくことになっておりますので、よろしくお願いいたします。 それでは、平野委員長様、会議の進行をお願いいたします。
委員長	よろしくお願いいたします。 議事に入ります前に、本日の会議につきましては、個人情報など非公開とする案件に該当するような事案がないことから、会議は公開とさせていただきます。それでは、これより、議事に入ります。 初めに、お手元にお配りをいたしております、資料について、事務局からご説明願います。
庶務課主幹	本委員会の趣旨について、ご説明申し上げます。資料No.1をご覧ください。 本委員会は、大垣市教育振興基本方針重点6分野に対応する振興計画の進行管理を行うとともに、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行うことを目的としています。 振興計画の進行管理としては、6計画29施策ごとに自己評価を実施し、外部評価として、本委員会での意見を今後の取組に活用してまいりたいと存じます。 また、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、振興計画には含まれていない、教育委員会の開催実績や教育委員の活動について本委員会に報告し、ご意見を賜りたく存じます。 スケジュールといたしましては、本日の委員会で、教育委員会の活動状況及び学校教育・文化振興の2分野について審議を行い、7月17日開催の第2回評価委員会で図書館・スポーツの2分野について、7月18日開催の第3回評価委員会で生涯学習・青少年健全育成の2分野についてご審議を賜る予定でございます。 以上、趣旨からスケジュールについてご説明申し上げます。よろしくお願いいたします。
委員長	ただいま、事務局から本評価委員会の趣旨について説明がありましたが、

	何かご質問、ご意見はございませんか。ないようでしたら資料2について説明願います。
庶務課主幹	大垣市教育委員会の活動状況について、ご説明申し上げます。 大垣市には、5人の教育委員がおり、教育行政の重要事項を決定しています。平成24年度の実績として、月に1度開かれる定例会のほか、緊急の議題について臨時教育委員会を2回開催いたしました。審議した議案は64件、報告事項は30件でございます。 また、教育委員としての見識を深め、他市町村との交流を図るため、研修会等に3回参加いたしました。 さらに、定例教育委員会開催にあわせ、興文中学校ほか3小中学校の視察を行い、授業の見学と、教職員との意見交換を行いました。 今後とも、議案については適正に審議、議決を行うとともに、新たな課題に対応するためにも、教育施設の視察や、教育現場との交流を図っていく必要があります。 以上、大垣市教育委員会の活動状況についてご説明申し上げます。委員の皆様にはご審議賜りますよう、お願い申し上げます。
委員長	小中学校の訪問は、毎月ではなく、年4回ということですか。
庶務課主幹	そうです。
委員長	8月の定例教育委員会報告事項に、まるごとミュージアム探訪ツアーについてというものがありますが、具体的にはどのようなものですか。
文化振興課長	まるごとミュージアム探訪ツアーは、市内に点在する文化遺産を巡るものでございます。平成24年度は、赤坂、上石津、墨俣の3つの地区を中心とした3コースで実施しました。
委員長	続いて、資料3について説明をお願いします。
庶務課主幹	平成24年度の施策の実施状況について、ご説明申し上げます。 分野別振興計画、6計画29施策に対し、平成24年度の実施状況について自己評価を行いました。総合評価については、事務局の案としてお示しし、本委員会でご意見を参考に決定していくものでございます。 参考資料No.1をご覧ください。このアンケートは、計画の評価として用いる指標として活用するために実施したものでございます。 アンケートを活用した指標については、回答方法として「満足している」、「やや満足している」、「どちらともいえない」、「やや不満である」、「不満である」、の5項目であるため、「どちらともいえない」という回答が多くなることや、目標を高く設定したこともあり、年々評価が下がる

	傾向にあるなど、課題がございます。これらの課題について、この委員会でご検討いただいて改善していきたいと考えております。
委員長	考え直すか、5年間続けるか、重要なことでございます。
田中委員	無作為抽出ということですが、年齢区分などは、均等なのですか。
庶務課長	年齢区分、地区、性別などについて、均等になるように抽出しています。
田中委員	女性の回答者が多いということは、女性のほうに関心のある方が多いということですね。回答をするのが面倒なのでしょうか。半分くらいの方は、アンケートに答えていませんが、答えない理由はなにか聞いていますか。
庶務課長	特に聞いていません。
委員長	半数が回答をせず、回答した人の半数はどちらともいえないでは弱いかもしれません。最終日に検討することにします。 それでは、本日審議する分野について、説明をお願いします。
学校教育課長 教育総合研究所 長 庶務課長	(学校教育振興計画について資料に基づき説明。)
矢橋委員	自己評価のA、Bは、前年度よりあがったかではなく、目標に対する達成度で評価するのですか。
庶務課長	そうです。
矢橋委員	基本施策4に、「各学校において、ノー残業デーを設定し」とありますが、実態がわかっていないので、具体的にどうということですか。
学校教育課長	授業以外の仕事として、明日の授業の準備や、成績処理、テストの丸つけなどがあります。中学校では部活動がありますので、自分の仕事ができるのは部活動が終わってからになります。学校に遅くまで残る先生は多いです。週のうち学校によって例えば水曜日を「ノー残業デー」に設定しています。
矢橋委員	普段は、どれくらい残業しているのですか。
学校教育課長	学校による違いもあります。多い時で80時間や、場合によっては、1

	00時間になる場合もあり、あまり多い場合は、健康上の問題もあります。出勤時刻、帰宅時刻については記録を取っており、管理職は、職員の勤務時間を把握できますので、早く帰よう、促しています。市としての平均をだしてはいません。
田中委員	残業手当はつくのですか。
学校教育課長	つきません。
委員長	学校でする仕事と、家でする仕事もあります。学校の実情はどうですか。
小藪委員	職員が残業する理由を調査したところ、第一に授業の準備で、教科としては英語、理科が多いです。第二は成績処理、第三は教室掲示、第四は不登校、いじめ対応となっています。大垣市はコンピュータで成績処理をするシステムが導入されていますので、成績処理に関する時間は、かなり減りました。残業時間は、平均すると、1日2時間ほどになります。教材研究は、持ち帰れますが、成績処理は、持ち帰ることができませんので、ある程度は、やむを得ないと思います。
矢橋委員	成績に関するものを持ち帰って、紛失などをすると問題になります。先生の勤務は過酷ですね。
田中委員	チャレンジ・イングリッシュ・キャンプを行っていますが、英語は何年生からですか。
学校教育課長	小学校3年生からです。
田中委員	都市と地方で英語教育に差があるという話を聞きます。都市の方が進んでいるのではないですか。
学校教育課長	大垣市は特例校として、英語に関しては先進的に取り組んでいます。
教育長	大垣市は、教科として英語を教えています。他市は教科としてではありません。全国的にみても、大垣市の英語教育は進んでいるといえます。
委員長	心豊かな部分も大事ですが、学力の向上に努めることも大事です。
田中委員	評価が昨年より下がっているのが残念です。
委員長	総合評価はよろしいですか。

	【異議なし】
委員長	次の分野をお願いします。
文化振興課長 文化財専門官	(文化振興計画について資料に基づき説明。)
高橋委員	施設の利用者数が伸びているので、取組の結果が出ているのかと思います。目標の設定の仕方ですが、毎年実績が上がっているものについては、目標を検討する箇所もあるのではないかと思います。
委員長	施設の利用者数はカウントできますが、満足度は図るのが難しいです。
高橋委員	熱心な方もいらっしゃるので、興味を増やしていく事業を計画して、何度も参加していただいて、次世代の専門家を増やしていくとよいと思います。
副委員長	芸術文化関係施設利用者数が14万人増えていますが、この理由は、为什么呢。
文化振興課長	スイトピアセンターの入館者数が増えたほか、奥の細道むすびの地記念館の開館に伴い、利用者数が増加しました。
副委員長	小学生がむすびの地記念館や古墳をみる機会があることは、いいことだと思います。なかなか見る機会はありません。子どもの数も利用者に入っているのですか。
文化振興課長	入っています。
田中委員	芸術文化事業や次世代人材育成事業の市民満足度が低いのはなぜですか。
文化振興課長	アンケートの結果からだけで分析することは困難ですが、参加している人からは、高い満足度になっています。大勢の市民に満足していただける質の高い事業を提供できるように努力していきます。
副委員長	年代別にみると、年齢が高いと満足度も高く、若い人は満足度が低くなっています。60代以上の人の意見が結果を左右しています。働いている世代はなかなか参加する機会がないのが実情だと思います。
矢橋委員	昼飯大塚古墳に訪れた人は施設利用者数にカウントされるのですか。

文化財専門官	公園として利用していただいていますので、カウントはしていません。
文化振興課長	土、日には多くの方にご来場いただいています。
委員長	総合評価は、よろしいですか。
	【異議なし】
委員長	これをもちまして、「第1回大垣市教育振興基本方針評価委員会」を終了いたします。

以上、会議の次第を記載しその相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 25 年 9 月 12 日

大垣市教育振興基本方針評価委員会 委員長

平野 順一

第2回大垣市教育振興基本方針評価委員会 会議録

日 時：平成25年7月17日（水）13時～14時30分

場 所：大垣市役所本庁舎2階 第1会議室

出席者

[委員]

役 職 名	氏 名	備 考
社会教育委員の会代表	平 野 順 一	委員長
岐阜大学教職課程支援室特任教授	松 岡 博	副委員長
大垣市小中学校長会代表	小 藪 範 雄	
大垣市青少年育成推進会副会長	渡 邊 利 春	
大垣市体育連盟生涯スポーツ振興委員会委員長	高 橋 美和子	
大垣市文化連盟代表	田 中 良 幸	
大垣市図書館協議会会長	矢 橋 和 江	
市民公募	原 美智子	

[事務局]

役 職 名	氏 名
大垣市教育長	山 本 議
大垣市教育委員会事務局長	坂 喜美和
大垣市教育委員会庶務課長	守 屋 明 彦
大垣市教育委員会学校教育課長	佐 野 篤
大垣市教育委員会社会教育スポーツ課長	田 中 伸 司
大垣市教育委員会文化振興課長	平 野 孝 義
大垣市教育委員会文化振興課文化財専門官	中 井 正 幸
大垣市教育委員会図書館長	川 元 信 行
大垣市教育委員会教育総合研究所長	高 木 勝 史
大垣市教育委員会南部・北部学校給食センター所長	加 藤 幹 雄
大垣市かがやきライフ推進部市民活動推進課長	田 中 裕
大垣市かがやきライフ推進部まちづくり推進課長	小 林 邦 弘
大垣市教育委員会庶務課主幹	林 昭 義
大垣市教育委員会庶務課主査	近 藤 哲 也

傍 聴 者： 1名

議 事 録

庶務課長	皆さん、こんにちは。 大変お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。 定刻となりましたので、只今から大垣市教育振興基本方針評価委員会を
------	---

	始めさせていただきます。 それでは、平野委員長様、会議の進行をお願いいたします。
委員長	よろしくお願いいたします。 議事に入ります前に、本日の会議につきましては、個人情報など非公開とする案件に該当するような事案がないことから、会議は公開とさせていただきます。それでは、これより、議事に入ります。 今日は、図書館とスポーツについて協議を行います。事務局からご説明願います。
図書館長	(読書活動推進計画について資料に基づき説明。)
委員長	基本施策2. 図書館資料の整備・充実に大活字本の整備とありますが、大活字本とはどのようなものですか。
図書館長	活字が大きく印刷された本です。
委員長	本の厚みはどのようなのですか。
図書館長	厚みは増えます。後日、見本をお持ちいたします。
矢橋委員	文庫本などは、昔に比べると字が大きく、太くなりました。わずかな違いでも、字が、はっきりします。
委員長	蔵書冊数に雑誌は含まれるのですか。
図書館長	含まれません。
小藪委員	昨年度スタートした電子図書館の今後の方向性と、学校図書館と連携したレファレンスサービスとは、どのようなものですか。
図書館長	電子図書館については、郷土資料を中心に電子書籍化して提供していく計画です。平成25年度は、昔の大垣市史、上石津町史、墨俣町史を提供していく予定です。学校図書館との連携については、調べ学習等での図書館のレファレンスサービス活用を推進し、学習活動をバックアップしていきたいと考えています。
小藪委員	幼稚園の先生に聞いたのですが、以前は、バスの移動図書館がありました。なくなってしまうと残念だということを知りました。地区センターや青年の家に配本したとありますが、すべての地区センターに配本したの

	ですか。
図書館長	地区センター、サービスセンター計25か所に配本しています。本の種類についても、要望にお応えしています。
高橋委員	昨年秋から青年の家に配本が始まりました。子育てサロンで利用する人などには、本があるということが知られてきています。本を借りる人も増えてきました。少年団や子ども会が、宿泊で利用する際に、ラウンジで本を読むこともあります。
矢橋委員	地区センターは、館によって、貸出が多いところと、少ないところがあります。図書館協議会は年3回開催されていますが、青年の家の配本も、図書館協議会での提案によるものです。有効に働いています。本がどの程度活用されるかは、1年たたないとわかりません。
高橋委員	青年の家で本を借りる人の人数はわかりませんが、本をその場で読む人については、データをとっていません。
矢橋委員	移動図書館があったのは、ずいぶん前ですね。
図書館長	平成16年8月まで行っていました。
副委員長	電子図書館の利用は、どのくらいあるのですか。利用には、IDとパスワードが必要になりますが、利用できる人は何人くらいいるのですか。
図書館長	登録者数は、市内で8万件、市外で1万6千件ほどです。利用状況については、後日報告いたします。
原委員	ブックスタート事業では、どのような本を配っているのですか。
図書館長	ブックスタートの本ですが、平成24年度、平成25年度は、「いないいないばあ」と、「ごぶごぶごぼごぼ」の2冊でございます。
田中委員	駐車場が有料ということがいつも問題になります。
矢橋委員	スイトピアセンターの駐車場なので、図書館ではどうすることもできません。
委員長	この問題は、ずっと言われ続けています。市民としては、どうなるのか、わからない部分があります。

矢橋委員	この問題は、図書館だけの問題ではないので、このような場で取り上げるべきだと思います。
事務局長	毎年市政の意見箱にご意見をいただいています。何度も協議を行っていますが、なかなか合意を得ることができません。
委員長	蔵書冊数などは、お金があれば増やせますが、大垣を文化的な都市というのであれば、みんなが図書館に集うことができるかが大事だと思います。
矢橋委員	図書館はイベント時に行くものではなく、定期的に通うことが多いため、駐車場代が気になるのだと思います。
高橋委員	図書館利用者のマナーの問題で、気になることはありますか。
図書館長	夏休み中は、中学生、高校生が増えるため、学習室に入りきりません。学習室の外に休憩室があるのですが、騒いでうるさいこともあります。ホームレスが多目的トイレで頭を洗うこともあります。
事務局長	基本施策1の指標2は、目標に0.1ポイント達していませんが、実績は前年度を上回っておりますし、取組も充実しております。そのあたりをご検討いただきたいと存じます。
副委員長	アンケートに答えた人が、図書館がなにをしたかを知らずに答えているので、なにをしたかを示す必要があるのではないかと思います。
平野委員	基本施策1の総合評価をBからAとすることでよろしいか。 【 異議なし 】 次にスポーツの分野をお願いします。
社会教育スポーツ課長	(スポーツ振興計画について資料に基づき説明。)
委員長	体育施設の利用者数は増えていますが、満足度は減少しています。不満の理由は为什么呢。
社会教育スポーツ課長	利用したいときに利用できないという利用者の声は、あります。

委員長	もし、そうであれば、施設の数是不会変わらないのですから、満足度が上がるはずはありません。施設としては、まずまず整っていると思います。
高橋委員	スポーツをする人は、確実に増えています。最近流行っているジョギングなどは、どこでも行うことができます。スポーツクラブなどに入会し、自分の健康のために投資する人もいます。利用が競合することは、どうしてもあります。
委員長	借りたい時間に借りられないことが、満足度は低い理由だと思います。
社会教育スポーツ課長	アンケートでは、「満足している」と答えている人の方が、「不満である」と答えている人よりも多くなっています。「どちらでもともいえない」との答えが多いので、このような結果になっています。
委員長	体力テストの結果が悪くなっていますが、学校教育の取組はどうですか。
学校教育課長	体力テストを点数化して小学校5年生、中学校2年生を県や全国と比較すると、決して悪くありません。
委員長	国体では、選手の育成は県を中心に行っており、市の指導力が発揮できなかったのではないですか。
田中委員	育成は県が中心ですが、選手が少なかったわけではないと思います。
社会教育スポーツ課長	平成23年の山口国体では、岐阜県選手団483人中73人が大垣の選手でした。平成24年の岐阜国体では、開催県として全種目に出場するため、県選手団が942人に増え、その内132人が大垣の選手でした。選手の数が増えましたが、割合は減少いたしました。県民スポーツ大会では、ずっと大垣が優勝しています。
委員長	教育委員会表彰や、市の表彰をみると、スポーツ選手の活躍が、ずいぶん多いように感じるのですが。
高橋委員	市民の人が、どんな選手がいるかを知らないのではないのでしょうか。
委員長	アンケートに答える内容がみつからないと、「どちらともいえない」という回答になると思います。
高橋委員	市民一人ひとりが自分の健康を意識して、スポーツを継続することが大

	切です。子どもたちの発育・発達段階に応じた指導や指導者の育成が大事です。スポーツ教室を増やすにも、ニーズにあうものにする必要があります。
田中委員	年齢別にみると、スポーツ施設の満足度は、40代が最も低くなっています。この年代の人が利用することがどれくらいあるかです。国体で施設を使えなかったことが理由になっているかもしれません。
副委員長	小中学生の体力づくりに関する満足度が下がっていますが、なぜ下がったのかがアンケートではわかりません。どこを改善したらいいかにつなげていけないところに問題があります。
委員長	数字として挙げた以上はしかたがありません。原因を探って、なんとか目標に近づけていただきたいと思います。いまさら目標を下げるわけにはいきません。
教育長	体力調査は、全国平均を上回った種目の割合となっており、体力そのものがどうかということではないため、誤解を招きやすいです。あと2年続くことを考えると検討の余地はあると思います。
小薮委員	学校開放運営協議会との連携とは、どのようなことですか。
社会教育スポーツ課長	学校開放は、各校下の体育振興会で実施しています。要望があれば対応して、利用しやすい環境整備に努めております。
田中委員	高校でも学校開放はしているのですか。
社会教育スポーツ課長	大垣北高等学校、大垣東高等学校、大垣西高等学校、大垣桜高等学校で実施しています。
高橋委員	学校開放に関して、クラブが増えた場合は、使用する面を減らすなどして対応したこともあります。
委員長	学校開放で使うボールなどは、自分で持ってくるのですか。
社会教育スポーツ課長	そうです。学校の備品は使いません。
委員長	総合評価よろしいか。

	【 異議なし 】 これをもちまして、「第2回大垣市教育振興基本方針評価委員会」を終了いたします。
--	--

以上、会議の次第を記載しその相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 25 年 9 月 12 日

大垣市教育振興基本方針評価委員会 委員長

平野 順一

第3回大垣市教育振興基本方針評価委員会 会議録

日 時：平成25年7月18日（木）10時～11時40分

場 所：大垣市役所本庁舎2階 第1会議室

出席者

[委員]

役 職 名	氏 名	備 考
社会教育委員の会代表	平 野 順 一	委員長
岐阜大学教職課程支援室特任教授	松 岡 博	副委員長
大垣市小中学校長会代表	小 藪 範 雄	
大垣市青少年育成推進会副会長	渡 邊 利 春	
大垣市体育連盟生涯スポーツ振興委員会委員長	高 橋 美和子	
大垣市文化連盟代表	田 中 良 幸	
大垣市図書館協議会会長	矢 橋 和 江	
市民公募	原 美智子	

[事務局]

役 職 名	氏 名
大垣市教育長	山 本 讓
大垣市教育委員会事務局長	坂 喜美和
大垣市教育委員会庶務課長	守 屋 明 彦
大垣市教育委員会学校教育課長	佐 野 篤
大垣市教育委員会社会教育スポーツ課長	田 中 伸 司
大垣市教育委員会文化振興課長	平 野 孝 義
大垣市教育委員会文化振興課文化財専門官	中 井 正 幸
大垣市教育委員会図書館長	川 元 信 行
大垣市教育委員会教育総合研究所長	高 木 勝 史
大垣市教育委員会南部・北部学校給食センター所長	加 藤 幹 雄
大垣市かがやきライフ推進部市民活動推進課長	田 中 裕
大垣市かがやきライフ推進部まちづくり推進課長	小 林 邦 弘
大垣市教育委員会庶務課主幹	林 昭 義
大垣市教育委員会庶務課主査	近 藤 哲 也

傍 聴 者： 1名

議 事 録

庶務課長	皆さん、こんにちは。 大変お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。
------	--

委員長	定刻となりましたので、只今から大垣市教育振興基本方針評価委員会を始めさせていただきます。 それでは、平野委員長様、会議の進行をお願いいたします。 よろしくお願いいたします。 議事に入ります前に、本日の会議につきましては、個人情報など非公開とする案件に該当するような事案がないことから、会議は公開とさせていただきます。それでは、これより、議事に入ります。 資料について、事務局からご説明願います。
図書館長	昨日ご説明申し上げました、読書活動推進計画について、補足説明をさせていただきます。大活字本については、見本をお持ちしましたので、ご覧いただきたいと思います。1冊の単行本が、ページ数がおよそ3倍に増加するため、見本の本では、3冊に分冊されています。電子図書館の利用状況ですが、昨年度7月以降の9カ月で、634件の貸し出しがございました。以上でございます。
学校教育課長	スポーツ振興計画について、補足説明をさせていただきます。基本施策3の指標1「体力調査結果が全国平均を上回る種目の割合」では、全国平均を若干下回った種目があるため、自己評価がDという結果になりましたが、大垣市内の子どもたちの体力の実態は、8種目80点満点の全国との比較をみますと小学校の男子については、全国平均を若干下回っておりますが、小学校の女子については全国平均を上回っており、中学校については、男子、女子とも全国を大幅に上回っています。このような結果をふまえ、指標1の自己評価をBとし、総合評価についてもBとさせていただきますと存じます。
田中委員	8種目は、どのような種目ですか。
学校教育課長	握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ、中学校ではソフトボール投げに替わりハンドボール投げの8種目です。
田中委員	劣っている種目は、なんですか
学校教育課長	小学校男子では、握力、前屈、シャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げの6種目、小学校女子は、握力、50m走です。中学校男子では、シャトルラン、立ち幅跳び、ハンドボール投げの3種目で、女子は全ての種目で全国を上回っています。

委員長	スポーツ振興計画の基本施策3の指標1の自己評価をBとし、総合評価をBとすることよろしいか 【異議なし】
委員長	それでは、本日審議する分野について説明をお願いします。
市民活動推進課長 まちづくり推進課長	(かがやきライフ構想推進に係る年次計画について資料に基づき説明。)
委員長	基本施策4の指標3にある、利用可能施設数は、地区センターのことだと思いますが、将来的に19施設で、現在18施設あります。あと一つはどこですか。
まちづくり推進課長	静里地区は、西部研修センターはありますが、地区センターとしては、ありません。
委員長	NPO法人についてお聞きしますが、NPO法人になるメリットはありますか。
市民活動推進課長	法人格ができること、税制上の利点、社会的信用が得られるなどのメリットがあります。反面、事業報告書の作成、提出など、社会的責任も発生します。大垣市は、権限移譲で認証の権限が県から市に移譲されています。
委員長	補助金などありますか。
市民活動推進課長	金銭の補助はありません。
委員長	NPO法人で講師謝礼を支払うときは、源泉するのですか。
市民活動推進課長	します。法人ですから法人税も発生します。市内で52団体が登録しています。事業報告がない場合は、ペナルティがあります。
委員長	NPO法人を設立する際に必要な人数は、何人ですか。
市民活動推進課長	10人以上の社員と、3人以上の役員が必要です。NPO法人では、利益は運営資金に回り、株式会社のように株主には、いきません。

田中委員	PRが不足していると思います。地区センターには、選挙の時にしか足を運ばない人もいます。
まちづくり 推進課長	地区センターを利用する団体には周知されています。利用者数は減っていますが、利用回数は増えています。
委員長	なぜ、静里には地区センターがないのですか。
まちづくり 推進課長	地区センターはありませんが、西部研修センターがあります。地元の自治会からは、地区センターの要望は、あります。
市民活動推 進課長	市では、当初、地域活動の拠点として、公民館や西部研修センターを整備していましたが、その後、方針が地区センター整備に変わったという経緯があります。
田中委員	社会福祉協議会が大事です。どうみんなでやっていくかが大垣市にとって大事なことです。
委員長	公民館が不要になったわけではありません。公民館的な役割は、地区センターが担うことになりました。地区センターを自治会にまかせたのは、うまくいっているのか、基本にかえて考える必要があると思います。例えば費用面で、公認会計士などを通さないと文書ができず、それぞれの地区センターで費用が発生しているという話をききます。公民館的な役割を分散してよかったのか、当初の目標は達成されたのか、見直しが必要ではないでしょうか。市や教育委員会が積極的にかかわって、一つの方向性に推進すべきではないかと思います。
副委員長	ライフステージにあわせた一人ひとりの主体的な学習を推進とありますが、ライフステージをどのように捉えていますか。
市民活動推 進課長	参加者の年代的にいうと60代以上の方が多いですが、60代以上の人を対象にした講座を開いているわけではありません。幅広い年齢を対象にした講座を企画していますが、結果的に参加者は、60代以上の人が多くなっています。
小藪委員	地区センターまつりに、平成15年、16年くらいから、子どもたちが参加するようになりました。子ども会で地区センターを利用することもあります。子どもが参加するような方向性はあるのでしょうか。

まちづくり 推進課長	事業については、地区センターごとに、地区に応じて行っていますので、こちらから実施してほしいという依頼をすることはありません。
矢橋委員	成人学校の講座の申し込みは早めに行われるのでしょうか。
市民活動推 進課長	後期の講座の募集は、8月から行います。
矢橋委員	講座は始まってからも応募はできるのですか。
市民活動推 進課長	定員に余裕があり、講師の了承が得られれば、後からでも可能です。
矢橋委員	早めに申し込みが必要だと、予定がわからないので参加しにくいのですが、後からでもできるのですね。
原委員	個人的に編み物をしています。子ども達に伝えていきたいと考え、夏休みに3日ほど編み物教室を開きました。こういうことをしたいが、どこに行ったらいいかわからないというのが、一市民の感覚です。
委員長	立派な活動をしていらっしゃる。満足度のアンケートは、不満の理由が読み取れないのが残念です。
渡邊委員	市民協働の満足度は低くなっています。上げるためのなにかをしているのですか。
委員長	講座の受講者から、アンケートはとっているのですか。
市民活動推 進課長	アンケートはとっています。それを、新しい企画の参考にしています。満足度は難しい面があります。市としては、一所懸命さまざまな取組をしています。
事務局長	基本施策2ですが、指標の実績値が前年度より下がっていることもあり、総合評価をBとすることは説明が難しいと思います。
委員長	基本施策2の総合評価をCとすることでよろしいか。 【 異議なし 】 次に、青少年健全育成お願いします。

	(青少年健全育成計画について資料に基づき説明。)
原委員	子どもが小さいときは、家庭の日は知っていましたが、チェックシートのようなものではありませんでした。中学生くらいになると、部活動が忙しく、自治会の活動にも、子どもはなかなか参加できませんでした。
田中委員	地域のおじさんおばさん運動は、みまもりとは違うのですか。
社会教育スポーツ課長	緑色のジャンパーは、さわやまみまもりEyeの活動です。地域のおじさんおばさん運動は、黄色い名札を付けています。
田中委員	どのようなことをするのですか。
社会教育スポーツ課長	特に決まっていませんが、子どもに声掛けをするなどの活動をしています。
委員長	集まって何かをするわけではなく、意識をもって声掛けしてもらうということです。県内でも大垣市は多いです。
社会教育スポーツ課長	県内ではダントツに多いです。意識をしている人は多いと思います。
委員長	知らない人に声をかけられたら逃げなさいという指導が学校でされています。名札があれば安心して声掛けできます。
原委員	みまもりとの重複は多いですか。
社会教育スポーツ課長	そのような人もいます。
渡邊委員	地域のおじさんおばさん運動を推進している立場からは、PR不足だと思いました。地域のなかでわかりやすくすることが大事です。意識をすることが大事で、ことあるごとにPRをする必要があると思います。
田中委員	勤めていると、そのような人に会う機会がありません。
渡邊委員	連合自治会にお願いし、新しい人にはお願いしています。地域で子ども達をみていただく。子ども達の様子をみて、あぶないことを注意するということです。

委員長	意識を広めるということですね。
小藪委員	みまもりEyeの方には通学のみまもりをしていただいていますし、地域のおじさんおばさんの方から、危険なことを学校に知らせてくれる回数が増えました。学校で地域のおじさんおばさんに感謝する会を行いました。子ども達の中には浸透しています。
社会教育スポーツ課長	地域のおじさんおばさんに登録することで意識が高まり、みまもりにも参加いただけるようになると考えています。
高橋委員	スポーツの役割として、お父さんの参加を重視したいのですが、お父さんをターゲットにすると集まらないということがあります。母親と一緒にだと父親も参加をします。
副委員長	豊かな人間性が育っているかについて、どこをどうみて答えているか。いじめ問題などは、周期があります。根本的に教育する方法が必要です。一時的に抑えても、また問題がでてきます。学校でも、授業から出て行ってしまう子どもが今でもおります。根本的には難しい問題です。アンケートに答えている人が青少年と触れ合うことがどれくらいあるのか、活動はいろいろしています。目に見えない部分があります。
委員長	いろいろな課が積極的に関わっています。生涯学習、青少年の線引きはあるかもしれませんが、共同歩調を取っていただけるとありがたい。社会教育委員の会に市長部局の課長さんに出席をしていただいています。市長部局の会議にも教育委員会が出席するようなことがあれば、全市的な取組になっていくと思います。
高橋委員	市の家庭教育に対する支援の満足度が下がっているのが気になります。子育て支援センターの事業や、支援が増えているにも関わらず、満足度は下がっています。ジュニアリーダーズクラブについて、学校の中でジュニアリーダーズクラブに対する生徒や先生の認知度が上がり、リーダーを育成していく見方を重視していただけたら、ジュニアリーダーズクラブが、豊かな青少年の育成を担っていけるのではないかと思います。
委員長	総合評価よろしいか。 【異議なし】
委員長	6分野の審議は終了しましたが、アンケートに関する課題について協議

	をしたいと思います。
矢橋委員	「どちらともいえない」というのは、答える人にとると、「わからない」ということではないでしょうか。6分野ありますが、わかる分野とわからない分野があると思います。わからない人は、「どちらともいえない」になってしまいます。そういう人にも送っていることを考えて回答の仕方を考える必要があります。「わからない」という項目を入れてもいいと思います。
田中委員	全部の分野にわかっている人はいないと思います。「わからない」があってもいいと思います。一般的なアンケートは、わかっていることを前提にしていることが多いです。
副委員長	わかっているけど「どちらともいえない」というより、わからないから「どちらともいえない」と回答している人が多いと思います。これだけの内容について質問しても、一般の人は、なかなか答えられないと思います。どんな取り組みをしたか、簡単に文書を作って、見てもらったうえで回答する必要があるのではないのでしょうか。「どちらともいえない」を、「わからない」として、判断の目安になるものをお知らせするといいのではないのでしょうか。
渡邊委員	知っているか、知らないから始まると思います。
小薮委員	「わからない」という回答は、回答を放棄しているので、アンケートの信頼性が保てるかが気になります。
原委員	わからないから「どちらともいえない」という回答になるので、「わからない」という項目があったほうがいいと思います。
委員長	だいたいみなさんのご意見として、わかるのか、わからないのかをはっきりしないと、答えが読み取れないということです。新しい試みとして、内容をお知らせする添付資料をつけることが大事だと思います。
庶務課長	来年度については、アンケートに添付資料をつけるということと、アンケートの回答については、本日のご意見を参考にいたします。最後に教育長からあいさつを申し上げます。
教育長	3日間にわたるご協議、ありがとうございました。教育振興の取組について、あたたかいなかにも厳しいご意見をいただきました。評価のための評価ではなく、改善につながるご意見をいただきました。今後ともよろしく願いいたします。

委員長	これをもって、「大垣市教育振興基本方針評価委員会」を終了いたします。
-----	------------------------------------

以上、会議の次第を記載しその相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 25 年 9 月 12 日

大垣市教育振興基本方針評価委員会 委員長

平野 順一

